学校番号	2003

令和８年度　進路探究科

教科	進路探究	科目	子ども学	単位数	１単位	年次	３年次 前期
使用教科書							
副教材等	プリント教材他						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業では、子どもに関する知識や関わる技術を定着させることを主眼に置くのではなく、「子どもがみている世界」や「子どもが感じている感覚」に目を向け、体験やフィールドワークなどを通して、「実感しながら学ぶ」ことを大切にします。そして、子どもについて学び、感じたことを踏まえて、実際に子どもといかにかかわるか、また子どもにどのような遊びや活動を計画し、展開していくか実習を通して取り組んでいきます。
幼児の子どもたちの世界を一緒に探求・探究していきましょう。

2　学習の到達目標

・子どもたちの見方・考え方・感じ方を知る。
・知ったことを踏まえて、子ども達へのかかわりや手立てについて検討をし、手立ての計画を考えることができる。
・子どもに関わる仕事と向き合い、社会の中で子どもを育むことの重要性に気づくことができる（キャリア教育の観点）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・子どもの見方・考え方・感じ方を理解することができる。 ・子どもと関わる際の言葉がけ等手立ての実際を知り、大切にしたい要点を身に着ける。	・子どもの姿や発達の様子から、子どもたちにとって必要な経験や活動を考えることができる。 ・答えのない議論を通して、既存の知識や既知の事実を結び付けて、新たなアイデアを想起することができる。	・グループでの議論などを通して、他者の意見や授業内での経験を踏まえて、粘り強く考えようとする。 ・子どもとかかわる計画を生成する際に、見通しを持ち、子どもの姿、実施者のねらいねがいなどを織り交ぜて、計画的に考えようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
	1A	4月11日　オリエンテーション	a:子どもに向き合う中で大切となる心持ち、知識、技能、かかわりの際のマインドなどを理解することができる。 b:　授業内で学んだ知識・技能・事例と自身の仮説、アイデアなどを包含し考え、子どもに向き合うアイデアや手立てを考えることができている。 c:様々な観点で想定をすることができ、見通し豊かに計画をしようとすることができる。	ワークシート 活動の様子	ワークシート 活動の様子	ワークシート 活動の様子
	1B	4月11日　アイスブレイク				
	2A	4月18日　幼稚園ってどんなところ？①				
	2B	4月18日　幼稚園ってどんなところ？②				
	3A	4月25日　幼稚園を見てみよう①				
	3B	4月25日　幼稚園を見てみよう②				
	4A	5月2日　フィールドワークの感想シェア				
	4B	5月2日　フィールドワークの感想シェア				
	5A	5月14日　幼稚園の先生の仕事①				
	5B	5月14日　幼稚園の先生の仕事②				
	6A	5月23日　子どもの遊びを知ろう①				
	6B	5月23日　子どもの遊びを知ろう②				
	7A	5月30日　子どもの遊びを知ろう③(玩具)〃				
	7B	5月30日　子どもの遊びを知ろう④(玩具)〃				
	8A	6月13日　絵本･歌①				
	8B	6月13日　絵本･歌②				
	9A	6月20日　子どもを理解するとは①				
	9B	6月20日　子どもを理解するとは②				
	10A	6月27日　子どもの発達を知ろう①				
	10B	6月27日　子どもの発達を知ろう②				
	11A	7月4日　子どもたちへの言葉がけ/適切なかかわり①				
	11B	7月4日　子どもたちへの言葉がけ/適切なかかわり②				
	12A	7月11日　子どもたちの多様な見方･･考え方を知ろう①				
	12B	7月11日　子どもたちの多様な見方･･考え方を知ろう②				
	13A	7月18日　保育者の役割とは(座学)				
	13B	8月19日　保育者のやりがい･うれしい瞬間とは				
	14A	8月22日　保育計画･実践で大切にしたいこと				
	14B	8月22日　保育計画･実践で大切にしたいこと				
	15A	9月12日　前期の振り返り				
	15B	9月12日　前期の振り返り				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度